

～講師紹介～

元放射線医学総合研究所主任研究官、医学博士

さきやま ひ さ こ  
崎山比早子 氏

- ◆ 専門分野：医学、細胞生物学
- ◆ 略 歴：1965年 千葉大学医学部卒業  
1966年 千葉大学大学院医学研究科、マサチューセツ工科大学  
～1974年 生物学科研究員  
1975年 旧科学技術庁 放射線医学総合研究所勤務（主任研究官）  
～2000年 がん転移の機構、骨・軟骨形成の機構等を研究  
2000年 千葉大学医学部非常勤講師  
～2003年  
1999年4月から市民科学者を目指し高木学校に参加、最近5年間は医療被ばく問題に取り組み、医療被ばくのリスクについて講演。  
「原子力教育を考える会」でホームページ「よくわかる原子力」を作成。
- ◆ 主な著書：「市民版医療被ばく記録手帳」（高木学校メンバーと共著）2005年 高木学校発行  
『増補新版 受ける？受けない？エックス線 CT 検査』医療被ばくのリスク（高木学校メンバーと共著）2008年 高木学校発行  
「医療被ばくの現状とリスク」科学、76, 692-699, 2009, 岩波書店。